

リーディングDXスクール事業【実践事例】

印西市立平賀小学校（千葉県）【指定校】

【取組内容】 端末で集めた情報を精選してまとめる

5 学年社会科「わたしたちの生活と食料生産」

今年度の社会科の学習では、学習ノートは使用せず、年間を通じてタブレット端末をノートとして使用することにした。学習支援ソフト上にまとめる際は、デジタル教科書のグラフや資料、動画などを児童が選び、まとめている。情報を精選し、視点を明確にすることに重点を置いて指導した。その結果、「調べたことを簡単にまとめることができる」「貼りつける資料がカラーで見やすい」「画像や動画をすぐに入れることができるので、復習しやすい」など、ほとんどの児童がタブレット端末を学習の中で使用することの利便性を感じ、学習に役立てることができた。

